

第6学年 国語科指導案

日時 11月1日(金) 5校時
場所 留萌小学校 3階 6年1組
児童 6年1組 29名
指導者 教諭 須田 創

- 1 単元名 人間を見つめて読む(全6時間)
「川とノリオ」(6時間)
- 2 留萌管内の全国学力学習状況調査から見える実態

- 3 言語活動
本をおすすめする帯紙を作ろう

- 4 単元について

子どもたちは、5年生までに様々な物語文を教材として、登場人物の心情や場面について考えたり、自分の考えを交流したりする活動を行ってきた。また、6年生では「薫風」「迷う」で随筆ならではの、工夫された表現などを考えながら読む活動を行っている。

本単元の目標は、「登場人物の心情や場面について、優れた描写を味わいながら読み、自分の感想をもつ」ということである。『川とノリオ』は、比喻や色彩、体言止め、繰り返し、擬人化など様々な表現技法を効果的に取り入れられた教材である。これらの表現の工夫に気づき、その効果を考えることを通して、直接的には語られない登場人物の心情を深く読み取ることができるであろう。また、題名ともなっている擬人化された「川」とノリオの関係を考えていくことによって、主題に対しての自分の考えをもつことにつなげられるであろう。

子どもたちには、戦争の体験はない。登場人物の心情にすぐに寄り添うことはできないが、これまでに学習した戦争を題材にした物語や社会科の学習を通して、登場人物の置かれた状況を把握することはそれほど難しくはない。本単元の指導にあたっては、登場人物が直面した困難な状況を、直接的に説明することなく表現した、作者の優れた描写を味わわせたい。そのために、「川とノリオ」をおすすめする帯紙を作ろうという言語活動を位置づけ、子どもたちが主体的に読みを深めていくことを目指した。この物語を推薦する帯紙を作り、「廊下に掲示したり先生方に見てもらったりしよう」と投げかける。帯紙には自分が紹介したい一文と、それについての自分の考えをのせることを伝えることで、そこへ向けて教材文をきちんと読んでいこうとする意欲をもたせたい。

- 5 研究の視点

- (1) 指導計画の工夫

本単元では、指導事項「読むこと(エ)登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること。」「読むこと(オ)本や文章を読んで考えたことを発表しあい、自分の考えを広げたり深めたりすること」を目標としている。これを達成するために、単元を貫く言語活動として「本をおすすめする帯紙を作ろう」を設定した。物語をおすすめする文章を考えるためには、展開や登場人物の心情を読み取って自分なりの解釈をすることが欠かせない。教材文の特色として、登場人物の心情があまり直接的に語られていないというところがある。物語の展開を追っていくためには、工夫された表現が意味するものを想像しながら読んでいくことが求められる。

帯紙は、短い文章で魅力を伝えるという特徴がある。そのため、自分の感想や作品のあらすじを長く書くような文章は適さない。短くも効果的な文章を考える必要があり、そのために本教材で学んだ「比喻・擬人化・繰り返し・体言止め」などの表現技法を使うと効果的であることに気付かせたい。実際に自分がそのような表現の工夫を取り入れて文章を書くことで、生きて働く言葉の力になると考える。

「本をおすすめする帯紙を作ろう」という言語活動に取り組むためには、以下の様な能力が必要になると考える。

- ①帯紙の特徴や良さ，身の回りで活用されている場面などについて知る。
- ②繰り返し，比喻，擬人化，体言止めなどの表現技法や色彩を用いた構成の工夫などについて，その効果を考えながら読む。
- ③登場人物の心情を想像しながら読む。
- ④帯紙に書くための紹介したい一文と紹介文を考える。
- ⑤レイアウトを考え，帯紙を制作する。
- ⑥お互いに紹介し合い，良さを見つける。

これら①～⑥の中で，本単元の指導事項と直結するのは①，②，③，④であるので，これらについて重点的に指導計画の中に位置づけていく。⑤については，総合的な学習の時間や図工などでも触れていくものと捉え，⑥については継続して指導していく事項とおさえる。

①に関しては，単元を貫く言語活動の出発点となるものなので，単元の最初に教師が様々な例を見せながら帯紙の特徴について考えさせていきたい。②，③については，紹介する文章を書くために作品の内容や良さを知らなくてはならないという意識のもと，随所に見られる工夫された表現とその効果，また直接的には語られない登場人物の心情についてペア，グループでの交流や全体交流などを効果的に取り入れながら読み取らせていきたい。④については，短い文章でよさを伝えるという帯紙の特徴を生かすために，教材文で学んだ様々な表現技法の中から，自分が伝えたいことが効果的に伝わるような方法を選んで取り入れていくことで，活用する力を伸ばしていくことができると考える。

本時においては，帯紙でおすすめしたい一文を選び，解説の文章を考える活動を行う。その際，帯紙に載せる文章は短く効果的にした方が良いということから，解説文を書き直す場面を設定する。子どもたちは前時までで表現方法の種類や効果を学び，そこから心情や場面の様子を読み取る学習をしてきている。本時ではそれを生かして，自分のおすすめしたい内容が効果的に伝わるように解説文を書き直す活動を取り入れることで，表現方法を工夫する力の伸長を図りたい。

(2) 考え，表現する場の工夫について

本単元では，まとめる段階で自分のお勧めしたい本の帯紙を作成する。ほとんどの児童が初めて取り組む帯紙作りに向け，本から感じ取ったことを表すキャッチコピーを考えることや本の内容を短い文章で表すことを，教材文を通して学習していく。その過程で，教材文から学んだ表現方法の工夫を取り入れて単文を作成したり，叙述をもとにして読み取った登場人物の心情を付箋に書いて交流したりなど，自分の考えを文章に表した上で検討する活動を行う。また，本教材の特徴である表現の工夫について読み取る時間には，最後に倒置法や体言止めなど，その時間に学習した表現技法を実際に活用して文章を考える活動を位置づける。このように，帯紙作りに関わって自分の考えを書く活動を毎時間取り入れていくことで，子どもたちの思考力・判断力・表現力を伸ばしていきたいと考える。

本時では，帯紙でおすすめしたい一文を見付け，そこから読み取れることや自分の思いを書く活動を行う。選んだ文から読み取れることを文章で表す活動を取り入れることで，今までに読み取った人物の心情や場面の様子をもとに，物語のテーマについて自分の考えをもたせたい。また，自分が選んだ一文や解説文を友達と交流して意見を出し合い，考えを広げる場面を設定した。帯紙に書く前に，自分が読み取ったことを客観的に評価してもらうことで，作品のよさがより伝わるような文章にすることができるだろう。

6 目標

【関心・意欲・態度】

- ・自分の選んだ本をおすすめするために、場面や登場人物の心情を想像しながら読み、帯紙作りに生かそうとしている。

【読むこと】

- ・情景や登場人物の心情を想像しながら読み、優れた描写について自分の考えをまとめている。

7 指導計画

| | 主な学習活動と児童の様子◎・支援☆ | 【評価規準】と視点 |
|--------------------------|---|---|
| <p>つかむ 1時間 ①</p> | <p style="text-align: center; border: 2px solid black; padding: 5px;">本を紹介する帯紙を作ろう</p> <p>◎新出漢字の学習 ◎全文通読 ◎言葉の意味調べ、段落分け</p> <p style="text-align: center; border: 2px solid black; padding: 5px;">帯紙について知ろう</p> <p>◎帯紙の特徴について知る。 ・あらすじや、本の紹介文が書かれている。 ・短い文章で紹介している。 ☆市販されている本と帯紙を提示しながら、その特徴や良さについて考えさせる。</p> <p>◎『川とノリオ』の帯紙を作り、紹介するという単元を通じた活動を押さえる。 ◎紹介したい一文を選び、それについての自分の考えを書くという見通しをもつ。</p> <p style="text-align: center; border: 2px solid black; padding: 5px;">ストーリーをまとめよう</p> <p>◎場面ごとに、登場人物の行動や起きた事をまとめる。 ☆季節の移り変わりや、アスタリスク（*）が意味することに注目させながら、時系列で整理させる。 ◎短くまとめられたストーリーを、ワークシートに書く。</p> | <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 20px;">視点1 指導計画の工夫</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 20px;">視点1 指導計画の工夫</p> <p>【読むこと】 登場人物や時代背景を文章から読み取ることができる。（ワークシート）</p> |

| | 主な学習活動と児童の様子◎ 支援☆ | 【評価規準】と視点 |
|--|--|---|
| 追 求 す る 4 時 間 ② | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">工夫された表現の効果を考えよう</div> <p>◎情景の描写や人物の心情の移り変わりについて、直接的に語られておらず、様々な工夫をこらして間接的に表現しているという作品の特色に気付く。</p> <p>☆物語の紹介文を書くために、作品の特色である表現の工夫について読み解いていく意識をもたせる。</p> <p>◎教材文を通読し、表現が工夫されていると考えられる文にラインを引く。</p> <p>☆自分の考えを確かめたり、別な角度からの視点に触れさせたりするため、ペアで活動を行う。</p> <p>◎全体で交流し、様々な工夫があることに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し、比喩、体言止め、擬人法、色彩表現、倒置法、反語表現など <p>◎教科書P.96「学習のてびき」をもとに、第二段落の表現上の工夫を取り上げ、その効果について全体で検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ススキのほが川っぷちで旗をふった」（擬人法） →生き生きと想像させる表現 ・「サクッ、サクッ、サクッ、母ちゃん帰れ。サクッ、サクッ、サクッ、母ちゃん帰れよう。」 (繰り返し) →強調している、リズム感 ・「へいけがにのように」（比喩） →詳しく想像させる表現 ・「何が言えよう。」（反語） →気持ちを強調させる ・「ザアザアと音を増す川のひびき。」（体言止め） →強調する、歯切れよく終わる。 <p>☆前後の文や文脈に着目させたり、表現の工夫をした場合としていない場合を比較させたりしながら考えさせる。</p> <p>◎他にもたくさんある表現上の工夫について、その効果を考え、自分なりの考えを書く。</p> <p>◎作品の特色である「場面や心情を、様々な表現方法を使って書いている」ことをワークシートにまとめる。</p> <p>◎心に残った文にラインを引く。</p> | <p>【読むこと】 表現の工夫に注目し、その効果を考えながら読むことができる。（ワークシート）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%; text-align: center;"> 視点2 考え、表現する場の工夫 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%; text-align: center;"> 視点2 考え、表現する場の工夫 </div> |

| | 主な学習活動と児童の様子◎・支援☆ | 【評価規準】と視点 |
|---|--|---|
| | <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">じいちゃんや母さんの気持ちを考えよう</p> <p>◎じいちゃん的心情が読み取れる文章にラインを引く。 ・へいけがにのように、ぎゅっとゆがむ ・節くれだった手が、ぶるぶるふるえて</p> <p>◎表現の工夫とその効果、読み取ったじいちゃんの気持ちを考えてカードに記入する。</p> <p>◎全体交流で確認する。</p> <p>◎じいちゃんは全体で確認しながら取り組み、母ちゃんは個人で取り組んだあとペアで交流させる。</p> <p>◎心に残った文にラインを引く。</p> | <p>【読むこと】 登場人物の心情を想像しながら読むことができる。 (ワークシート)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">視点2 考え、表現する場の工夫</p> </div> |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">追求する 4時間</p> | <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">ノリオの心の動きを考えよう</p> <p>◎「また、八月の六日が来る」の場面の中から、ノリオの行動が書かれている部分に線を引く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「ノリオの世界はうす青かった」という文は、何を表しているのだろう。</p> </div> <p>・母ちゃんも父ちゃんもいなくて寂しい。 ・悲しい思い出が青い色に表れている。</p> <p>◎うす青い世界は何を象徴しているのかを考える。</p> <p>③ ◎全体交流で確認する。</p> <p>④</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「青いガラスのかけらを、ぼんと川の水に投げてやった」とは、ノリオのどんな気持ちを表しているのだろう。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ノリオは、どんな気持ちでやぎっ子と取っ組み合っているのだろう。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>草を刈りながら、ノリオはどのような気持ちでいるのだろう。</p> </div> <p>◎ワークシートに記入してから、4人グループで交流する。</p> <p>◎ノリオの心境をまとめる。</p> <p>◎心に残った一文にラインを引く。</p> | <p>【読むこと】 登場人物の心情を想像しながら読むことができる。 (ワークシート)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">視点2 考え、表現する場の工夫</p> </div> |

| | 主な学習活動と児童の様子◎・支援☆ | 【評価規準】と視点 |
|------------------------|--|---|
| 追求する 4時間 ⑤ 本時 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 紹介したい文について、自分の考えを書こう </div> <p>◎探す際の観点を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の気持ちや場面の様子がよく表れている文 ・自分の体験から、心にひびいた文 ・気持ちや場面が大きく変わる文 ・物語の主題が表れている文 <p>◎帯紙で紹介したい一文を選ぶ。</p> <p>◎選んだ一文から読み取れることや、おすすめする理由を書く。</p> <p>◎表現方法の工夫を取り入れながら、効果的に伝わる文章に直す。</p> <p>◎交流を行い、考えを広げる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>交流のポイント</p> <p>①その文を選んだ理由や文の良さが、5年生に分かりやすく伝わるかどうか。</p> <p>②表現方法が工夫されているか。</p> </div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 20px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>視点2 考え、表現する場の工夫</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 20px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>視点1 指導計画の工夫</p> </div> <p>【読むこと】 叙述から読み取れることや、文の良さについて自分なりに考えをもつことができる。</p> |
| まとめる 1時間 ① | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 「川とノリオ」を紹介する帯紙を作ろう </div> <p>◎今まで書いてきたあらすじや、おすすめしたい一文を配置しながら、実際に帯紙を制作する。</p> <p>◎作った帯紙を交流し、よいところを取り入れて手直しする。</p> | <p>【関心・意欲・態度】 前時までに読み取ったことなどを生かして、自分の思いが伝わるように帯紙を制作している。（制作物）</p> |

8 本時の実際

(1) 本時の目標

- 優れた叙述について自分の考えをもちながら読むことができる。
- 本や文章を読んで考えたことを交流し、考えを広げることができる。

(2) 本時の展開 (5 / 6 時間)

| 段階 | ◎児童の活動 ☆教師の働きかけ | 【評価規準】 視点との関わり ○支援 |
|-----------|---|--|
| 導入 5分 | <p>◎前時のふり返り</p> <p>☆単元の全体図で、帯紙で紹介する一文を選ぶことを確認する。</p> <p style="border: 2px solid black; padding: 5px;">紹介したい文について、自分の考えを書こう</p> | <p>○掲示物をもとに前時のふり返りを行う。</p> |
| 展開 35分 | <p>◎掲示物をもとに、「心に残る一文」についての視点をふり返る。</p> <p>◎今までに、物語を読みながら線を引いてきたのは、どんな文だろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の気もちや場面の様子がよく表れている文 ・自分の体験から、心にひびいた文 ・気もちや場面が大きく変わる文 ・物語の主題が表れている文 <p>◎ラインを引いた中から、帯紙で紹介したい一文を選ぶ。</p> <p>◎全体交流で選んだ文を発表する。</p> <p>◎その一文から読み取ったことを文章にまとめる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>例) 川の底からひろったビンのかけらを、じいっと目の上に当てていると、ノリオの世界はうす青かった。 →青いびんのかけらをのぞきながら、ノリオは戦争で死んだ母ちゃんのことを思い出していました。ノリオの世界は、戦争によって「うす青い」世界になってしまいました。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>例) サクッ、サクッ、サクッ、母ちゃん帰れ。 サクッ、サクッ、サクッ、母ちゃん帰れよう。 →ノリオのお母さんはもう戻ってこない。仕事をしながら、お母さんのいないさびしさをまぎらわせようとしている。</p> </div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>視点2 考え、表現する場の工夫</p> <p>選んだ文から読み取れることを文章で表す活動を行うことで、今までに読み取った人物の心情や場面の様子をもとに、物語のテーマについて自分の考えをもたせたい。</p> </div> <p style="margin-top: 20px;">【読むこと】 叙述から読み取れることや、物語の主題について自分なりに考えをもつことができる。</p> |

| 段階 | ◎児童の活動 ☆教師の働きかけ | 【評価規準】 視点との関わり 支援 |
|-----------|--|---|
| 展開 35分 | <p>◎表現方法を工夫して、効果的に伝わる文章を考える。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ノリオのお母さんはもう戻ってこない。仕事をしながら、お母さんのいないさびしさをまぎらわせようとしている。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>仕事をしながら、まぎらわせようとするノリオの悲しみ。</p> </div> <p>◎解説文が完成したら、教室の一角に集まってペアで交流する。（相手を変えながら何度も行う）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>交流のポイント</p> <p>①選んだ一文や、作品全体の良さが伝わってくる文章になっているか。</p> <p>②表現方法が工夫されているか。</p> </div> <p>◎友達からのアドバイスなどをもとに解説文を書き直す。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>視点1 指導計画の工夫</p> <p>今までに学習してきた表現方法の工夫とその効果を考えながら、実際に使う場面を設定することで、再び作品の優れた叙述に目を向けさせたい。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>視点2 考え、表現する場の工夫</p> <p>自分の思いが伝わるかどうか、客観的に評価してもらい、考えを広げるため、自分が書いた解説文を、複数の友達に見てもらおう交流を行う。</p> </div> |
| まとめ 5分 | ◎全体交流を行う。（iPad を活用してテレビ画面に映しながら短時間で。） | |